

環境省主催セミナー

現代を生きる私たちは、 過去からの教訓を どう活かすか

～水俣病の経験から考える～

日時

3月7日(土)13時30分～17時

会場

ビジョンセンター品川アネックス
11階1101

参加方法

現地参加/オンライン参加

プログラム

プログラムは裏面をご確認ください

申込

特設サイトから
事前申込をお願いします。

<https://www.minamata-keihatsu-r6.jp/>

スマホからはこちらへ→



会場だけのコンテンツ

水俣と新潟、
水俣病を経た2つの場所の今
を五感を通じて感じていただけます

水俣と
新潟を
味わう



写真展



折り鶴に
願いを
込めて



開催の目的

水俣病のような悲劇が繰り返されることがないように、水俣病の経験を国内外に広く伝え続けることの重要性が平成7年12月及び平成18年4月の内閣総理大臣談話や、「水俣病被害者の救済及び水俣病問題の解決に関する特別措置法」に基づく救済措置の方針等において示されています。このため、環境省では、水俣病の経験から得た教訓を国内外に伝えるために、平成8年度から水俣病経験の普及啓発セミナー事業を実施しています。

プログラム

1 環境省挨拶、日本国内での取組紹介 環境省環境保健部特殊疾病対策室

2 水俣病概要 奥羽香織 氏（一般社団法人水俣・写真家の眼）
藤田伸一 氏（新潟県立環境と人間のふれあい館 館長）

3 語り部講話 吉永理巳子 氏（水俣市立水俣病資料館 語り部）

～休憩～

4 パネルディスカッション

現代を生きる私たちは過去からの教訓をどう活かすか

コーディネーター

遠藤邦夫 氏（一般財団法人水俣病センター相思社 理事）

パネリスト

旗野秀人 氏（冥土のみやげ企画） 吉永理巳子 氏（水俣市立水俣病資料館 語り部）

山崎 陽 氏（一般社団法人あがのがわ環境学舎） 熊本県立水俣高等学校1年生



会場では水俣と新潟の今を感じられるコンテンツを準備しています！

水俣と新潟を味わう ▶▶▶

水俣や新潟の特産品を会場にて味わっていただけます。

写真展 ▶▶▶

水俣と新潟で起きた2つの水俣病の当時を、写真を通して見つめます。

折り鶴に願いを込めて ▶▶▶

セミナーを通しての感想や水俣病への思いを折り鶴に込めていただきます。

※作っていただいた折り鶴は「火のまつり」で奉納します



会場案内

JR各線 京急本線「品川駅（高輪口）」徒歩3分
〒108-0074 東京都港区高輪3-23-17
品川センタービルディング11階

会場はビジョンセンター品川アネックスになりますので、
お間違いないようお越しください

